



七松小学校 学校だより

平成30年度
11月号
尼崎市立七松小学校
学校長 森本秀子

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



読書はかけがえのない力に オープンスクールのご参観、ありがとうございました

朝夕、肌寒さが感じられる頃となりました。10月に実施しました参観週間には、多数の保護者の皆様、地域の皆様が参観してくださり、本当にありがとうございました。期間中に記入していただいた保護者アンケートには、多くの方から「楽しそうに学習している」「去年より成長したスピーチが聞けた」「廊下の掲示物が工夫されていた」などの感想をいただきました。「挨拶や登下校のマナーは更に指導をしてほしい」とのご意見もありました。いただきましたアンケートは全職員で拝見し、今後の取り組みに生かしていきたいと思えます。来る11月23日(祝・金)は、校内音楽会です。そして11月8日(木)は4年生が尼崎市音楽会(あましんアルカイックホール)に出演します。今、本番に向けて、一生懸命練習を重ねている所です。ぜひ、ご家族おそろいでご鑑賞くださいますようお願い致します。

さて、実りの秋がやってきました。真心こめて育てられた農作物も収穫され、私たちにとって心も体も大いに充実する季節です。秋の夜長を感じる頃、読書に親しむのはいかがでしょう。読書は心のごちそうです。全国では10月27日から11月9日までが「読書週間」となっています。1冊の好きな本との出会いがあれば読書が楽しくなります。活字離れが指摘される中、本校では朝学習の時間に読書タイムを設けました。また、図書ボランティアのお母さん方が、子どもたちが本に興味を示すように図書室の環境づくりや読み聞かせ等アイデアを凝らした活動をしてくださっています。ここで本を読む楽しさを知り、本が好きな子が多くなってほしいと願っています。

今年は漫画家の手塚治虫さんの生誕90周年です。手塚さんは5歳の時に宝塚に来て、大阪の小学校に通います。しかしお母さんが東京出身で、学校で近畿方言を話せず小学校2年生の時に、言葉をからかわれ泣いていました。そんな時、幼い頃から見よう見まねで描いていた漫画をもとに、小学校3年生の時に短編漫画を完成、また小学校5年生で長編漫画を完成し、友だちから認められます。そこから、からかいはなくなり、逆に多くの友だちが家に遊びに来るようになったそうです。また友だちの影響で昆虫・科学・天文学と興味を広げ、医師の資格もとります。そして医者か漫画家かという選択の時に、母の「好きなことをしなさい」との言葉で漫画家になります。戦後間もない頃に、空を飛ぶアトムが悪者をやっつけるという素晴らしいアニメーションを作った事は有名です。手塚さんは、言います。「いい映画をたくさん観なさい、いい小説をたくさん読みなさい、いい音楽をたくさん聴きなさい」と。読書の習慣は、かけがえのない力となると信じます。

学校ホームページ「校長室の窓から」(一部抜粋)『歯みがき講習会』8020を目指そう

3年生対象に、南部保健福祉センターの奥野歯科衛生士さんが、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」というテーマで講習をしてくださいました。甘い物の取りすぎや、だらだらと食べることが歯に良くないことがわかりました。実際に『そめだし』をし、きちんと磨いているか確かめ、最後に正しい歯みがきの仕方を教えて頂きました。

